

(様式7-3)

政務調査活動・先進地調査等 報告書

平成30年2月28日

三田市議会議長 今北義明 様

本会派(私)は、政務調査活動・先進地調査等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	市民の会	代表者		印
		議員名	美藤 和広	
派遣者氏名				
視 察 先	〒670-8501 兵庫県姫路市安田4-1 姫路市役所			
調査事項 (調査目的)	姫路市：情報政策室によるIT先進事例について			
日 時	平成30年2月5日(月曜日) 10:00 ~ 12:00			
視察先対応者	姫路市 議会事務局議事課 平石 正彦 課長 議会事務局調査課 村田 容子 主任 総務局情報政策室 田中 英男 室長 総務局情報政策室 藤本 康樹 主幹 総務局情報政策室 原 秀樹 課長補佐 総務局情報政策室 毛利 吉孝 係長 姫路市議会 八木 隆次郎 議員 姫路市議会 常盤 真功 議員			
添付資料	・㊟対応者名刺 ・㊟行政視察質問事項に関する回答 ・㊟姫路市情報政策室によるIT先進事例について ・㊟姫路市情報化計画(抜粋)			

調査日時	平成 30 年 2 月 5 日 (月曜日) 10:00 ~ 12:00
視察先	兵庫県姫路市安田 4-1 姫路市役所
調査事項	姫路市：情報政策室による IT 先進事例について
(調査結果の概要及び所見)	
18-02-05 姫路市：情報政策室による IT 先進事例について	
<p>1. 情報政策室の位置付けと業務 情報政策を重点化し、総務局の下に情報政策室を設置し、 情報政策・情報基盤・内部情シ・住民情シ・統計の 5 つを担当。</p> <p>2. マイナンバー制度に対する取り組み ①住基カードの独自サービスは、証明自動交付していたが、民間企業が撤退し、平成 22 年 6 月に終了した。 ②マイナンバー制度導入にあたり、a.内部事務効率、b.個人情報保護とセキュリティ、c.特色ある市民サービスへの展開、を図る。 ③マイナンバーカードによる証明書のコンビニ自動交付にあわせ、1 年間でひめじ A I カードの自動交付を廃止し、併せて、マイナンバーカードによる近隣 8 市 8 町での図書館相互利用などを進めている。</p> <p>3. 電子市役所・電子申請に対する取り組み ①行政情報分析基盤の構築 (平成 28 年度～30 年度事業) ②庁内での部局・分野横断的なデータ利活用に関する実証</p> <p>4. 姫路市情報化計画の概要 ①姫路市情報化計画 (平成 29 年度～33 年度) を策定。 ②環境の変化に対応するとともに、新たな行政課題や高度化・多様化する市民ニーズに対応し、情報化施策を着実な推進を図る。</p> <p>5. 情報セキュリティの取り組み ①基幹系プライベートクラウドの構築 ②基幹系仮想デスクトップ導入 ③セキュリティに全 PC に顔認証を導入</p> <p>6. 地理情報提供サービスの概要 ①統合型 GIS (地理情報システム) を、公開用・庁内用・個別型と分離運用している。地図レイヤは数え切れないほど登録されている</p> <p>7. これからの IT・IoT・AI 時代への取り組み ①行政手続きのオンライン化、マイナンバーカードの普及・活用 子育てのワンストップサービスなどマイナポータルやマイナンバーや AIなどを活用した窓口業務改革を検討中。 ②情報システム最適化(情報システム改革・業務の見直し) ③データ利活用 (オープンデータの促進・データの円滑な流通) ④働き方改革の推進 (テレワーク・ペーパーレス化の推進)</p>	

<所感>

まず、情報政策室としていた点、横通しが必要なシステム構築を組織的に支援している気がする。また、情報化計画をしっかりと策定し、確実な歩みを感じる。

姫路市は、情報政策を重点化し、総務局の下に情報政策室を設置し、情報政策・情報基盤・内部情報システム・住民情報システム・統計の5つを担当している。三田市も、このような担当ができるような体制が必要だと思う。特に情報政策は、全体的に情報化を俯瞰することで、将来への課題がしっかり見えている気がする。

マイナンバーカードによる証明書のコンビニ自動交付にあわせ、1年間でひめじA Iカードの自動交付を廃止した判断と実行力も賞賛したい。

また、セキュリティ対策として、クラウド接続の論理分離や、全PCに顔認証を導入するなど、全市的な情報政策を市情報化計画を策定し、冊子にまとめて進めていた。

播磨地区の8市8町を連携し、共用化も考慮しながら進めている点も良いと思う。マイナンバーカードによる近隣8市8町での図書館相互利用を進めているのは、一例だが、情報システムの共用化やGISの統合など、今は積み上げのときだが、必ず将来の工数削減に寄与できる大切な時期だと感じる。三田市もこの情報化意識を高め、将来に備えうる体制を作れるよう、精一杯支援していきたい。

美藤 和広

行政視察質問事項に関する回答

【情報政策室による IT 先進事例について】

- ① 情報政策室の位置付けと業務
資料 1 スライド 3
 - ・ 情報政策室の位置付けと業務
- ② マイナンバー制度に対する取り組み
資料 1 スライド 4～21
 - ・ 姫路市のマイナンバー制度導入目標
 - ・ 制度の広報・啓発
 - ・ 証明書コンビニ交付
 - ・ マイナンバーカードによる図書館サービス
 - ・ 行政情報提供端末のマイナポータル利用環境整備
 - ・ 申請書自動作成サービス
 - ・ 総務省実証事業
- ③ 電子市役所・電子申請に対する取り組み
資料 1 スライド 22～27
 - ・ 行政情報分析基盤の構築資料 2 電子申請システムの構成イメージ図
- ④ 姫路市情報化計画の概要
冊子「姫路市情報化計画（計画期間：平成 29～33 年度）」
- ⑤ 情報セキュリティの取り組み
資料 1 スライド 28～32
 - ・ 基幹系プライベートクラウド
 - ・ 全端末顔認証の導入
- ⑥ 地理情報提供サービスの概要
資料 2 統合型 GIS の構成イメージ図
- ⑦ これからの IT・IoT・AI 時代への取り組み
資料 1 スライド 33
 - ・ 今後の取組み

姫路市情報化計画

平成29年度～平成33年度

姫 路 市

は じ め に

姫路市では、平成14年6月に情報化計画を策定し、5年ごとに見直しを行いながら、住民サービスの向上や行政の合理化・効率化に向けた多様な情報化施策を積極的に推進してまいりました。

しかしながら、情報通信技術（ICT）の進歩・普及は著しく、いつでも、どこでも、だれでもが容易にネットワークにつながり、情報を取得できるような社会が実現されつつあります。

このような社会の潮流の中、政府が示す情報化戦略は、これまでの情報インフラの整備から各種データの利活用の推進等へと方向性を変え、また、社会保障・税番号制度の導入により、各種手続の簡素化や公平・公正な社会福祉の給付などが期待される一方で、これまで以上に情報管理を徹底し、情報セキュリティを確保することが必要となつてまいります。

この度、策定いたしました情報化計画は、このような環境の変化に対応するとともに、新たな行政課題や高度化・多様化する市民ニーズに対応し、情報化施策を着実に推進するため、平成29年度から平成33年度までを対象としたものであります。

今後におきましても、ICTがもたらす利便性をだれもが享受できる地域社会が実現されるよう、本計画に沿って情報化施策を積極的かつ的確に推進してまいりたいと考えておりますので、市民、企業、団体の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたりまして、貴重なご意見をいただきました姫路市情報化計画検討懇話会委員の皆さま並びに関係各位に心から感謝申し上げます。

平成29年（2017年）3月

姫路市長 石見 利勝

< 目 次 >

本編

第1章 情報化計画の策定にあたって

- 1 計画策定の趣旨 1
- 2 計画の目的 2
- 3 計画の位置づけ 3
- 4 計画期間 3
- 5 計画策定の考え方 4

第2章 情報化の現状

- 1 我が国の情報化の現状 5
- 2 国の情報化施策 7
- 3 姫路市の情報化の現状 10
- 4 姫路市の情報化の取組み 12
- 5 電子市役所に関する市民評価 14
- 6 情報化に関する市民意識 16

第3章 情報化推進施策の展開

- 1 施策見直しの方針 21
- 2 施策見直しの結果 21
- 3 施策体系 22
- 4 具体施策 24
- 5 主要施策 34
- 6 役割分担 35

第4章 計画の推進にあたって

- 1 推進体制 39
- 2 留意事項 41

資料編

- 1 姫路市情報化計画検討懇話会 資 1
- 2 市民アンケート 資 4
- 3 姫路市情報化計画の推進状況等 資43
- 4 情報化施策の新旧対照表 資48
- 5 用語解説 資52